

GSワンダーランド (2008)

メディア 映画

ジャンル 青春 音楽 コメディ

製作国 日本

色彩 Color

時間 100分

初公開日 2008/11/15

公開情報 デスペラード

【キャッチコピー】

世界が僕を待っていた。

【解説】

GS（グループ・サウンズ）ブームの狂騒が渦巻く1968年を舞台に、ブームに乗ってひと山当てようと画策する大人たちが巣くう音楽業界に、純粋な夢を抱いて飛び込んだ4人の若者の青春を描く音楽コメディ。主演は栗山千明、石田卓也、水嶋ヒロ、浅利陽介、共演に温水洋一。監督は「東京ハレンチ天国 さよならのブルース」「脱皮ワイフ」の本田隆一。

日本中をGSブームが席卷していた1968年。演歌専門のフィンレコーズでもGS専門レーベルを立ち上げることになり、弱小プロダクションを構える梶井が新人バンドの発掘を任される。そんな梶井の網に引っかかったのが“ザ・ダイヤモンド”を結成したばかりのマサオ、シュン、ケンタの3人。さらに、フィンレコーズが用意したデビュー曲にはキーボードが必要と分かると、梶井は北海道から家出同然で上京してきた歌手志望のミクを無理やり男装させてメンバーに加えることに。こうして急ごしらえで集められた4人は、やがて白タイツにマッシュルームカットのフリフリ王子様スタイルで、その名も“ザ・タイツメン”として売り出されるハメになるのだが…。

【クレジット】

監督	本田隆一
製作	杉原晃史 熊澤芳紀 石田雄治 森下敏治
製作総指揮	吉田尚剛
プロデューサー	永森裕二 永井正敏 曾我勉
脚本	本田隆一 永森裕二
撮影	小林元
美術	丸尾知行
音楽	サリー久保田
音楽プロデューサー	高護
主題歌	ザ・タイツメン
照明	堀直之

『海岸
線のホ
テル』

録音
装飾
出演

伊藤裕規		
吉村昌悟		
栗山千明		大野ミク (ザ・タイトメン)
石田卓也		紀川マサオ (ザ・タイトメン)
水嶋ヒロ		正巳屋シュン (ザ・タイトメン)
浅利陽介		柏原ケンタ (ザ・タイトメン)
温水洋一		大河内宗雄
三倉茉奈		石貫妙子
三倉佳奈		石貫明美
ケンドーコバヤシ	Kendo Kobayashi	熊田恭一
森田順平		
山崎一		
片桐仁		
佐藤二郎		
湯原昌幸		
大堀こういち		
緋田康人		
村松利史		
大杉漣		鎌田兼一
高岡蒼甫		長谷川タツオ
武田真治	Shinji Takeda	梶井良介
杉本哲太	Tetta Sugimoto	佐々木智典
岸部一徳		松田重吉